

作成日 2026 年 7 月 21 日

(臨床研究に関するお知らせ)**当院で未受診・過少受診にて出産された患者さんおよびご家族の方へ**

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

未受診・過少受診妊婦の特徴と新生児転帰に関する後方視的記述研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院 産婦人科 助産師 濱田 恵美子

3. 研究の目的と意義

未受診・過少受診妊婦は、妊婦健康診査を十分に受けていないことから、母体および新生児に対する健康リスクが高いとされている。本研究では、当院における未受診・過少受診妊婦の特徴および新生児転帰を明らかにすることを目的とする。本研究により、医療アクセスが困難な妊婦の実態を把握し、今後の支援体制の改善に寄与することが期待される。

4. 研究の概要**(1) 対象となる患者さん**

未受診または過少受診妊婦で、2016 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間中に当院で分娩に至った方

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、保険証の有無、婚姻状況、現住所と住民票の一致／不一致、父親情報、児の性別、在胎週数、出生体重、児の在院日数、退院先などに関する情報です。本研究では試料の利用は行いません。

(5) 方法

対象となる患者さんの診療録（電子カルテ）から必要な情報を収集し、個人が特定できないよう匿名化した上で、未受診・過少受診妊婦の特徴および新生児転帰について解析を行います。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会千船病院 産婦人科

担当者：濱田 恵美子

住所：大阪府大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号

TEL：06-6471-9541 FAX：06-6474-0069

E-mail：hamada.emiko@aijinkai-group.com